

翼PTA通信

第51号

発行
翼キャンパス
PTA

あすはばた 未来へ翼く子ども達

PTA会長 平川宏美

令和七年度PTA会長を務めさせていただくことになりました平川です。
一年間どうぞよろしくお願いいたします。

保護者の皆様方には日頃よりPTA活動へのご理解とご協力をいただき、
心より感謝申し上げます。

ここ数年は様々な物の価格が上がり、日本人の主食であるお米が「令和の米騒動」と言われるほど高価になっています。食べ盛りの子どもたちのために、お米以外の献立にするなど、ご家庭でも工夫されていると思います。年々お米の消費量は減少しているようですが、子どもたちにはしっかりと食べてほしいと思います。

物事の価値は人によって様々で、同じ物でも評価が分かります。自分が良いと思う物事が、他人からは同じように評価されないことも多々あると思います。子ども達には、他人の評価を恐れず、自分の良いと思った方に進んでいってほしいと思います。私たちは子どもたちの選択をまず受け止め、サポートが必要なときはしっかりと支えていきたいと思っています。

お米以外にも様々な物価が上がる中、今までよりも慎重に色々な選択をする必要があります。子どもたちも学校生活を過ごす上でたくさん学び、考え、時には悩んでいると思います。私たち親には見えないところで、子どもたちは色々な物事を選択しながら前に進んでいます。

翼キャンパスで学ぶ月日は、子どもたちの将来につながる大切な時間です。学校での様子は成長とともになかなか直接見ることができませんが、日々の会話から小さな出来事一つでも聞けたら嬉しいものです。楽しかったことはもちろん、そうではないことも気軽に話せるような親でありたいと思います。何かと忙しい中ですが、ゆっくり親子で話せる時間をつくってみましょう。思春期で難しい年頃ですが、私たちも通ってきた道です。一緒に楽しみ、時にはぶつかりながら寄り添っていきましょう。

この一年、先生方、保護者の皆様とともに子ども達を見守り、サポートしていききたいと思います。これからご理解、ご協力の程よろしくお願いいたします。

「育みたい力」

校長 南部次郎

梅雨の季節となりましたが、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。本校の教育活動はPTAの皆様を支えられていることが本当に多くあります。今後とも、家庭と学校が連携し、お子様の健やかな成長を支えてまいりたいと存じます、よろしくお願いいたします。

学校生活では3年生の修学旅行(5月14日から16日)、その他の学年では5月16日に課外学習が行われました。普段の学習環境から離れての体験は、生徒にとって大切な思い出となったことでしょう。我々教職員は今後も学習はもちろんですが、様々な体験や経験をサポートし、進路指導を含めて社会に出て活躍することができ「生きる力」の育成に取組んでまいります。

学校は「生きる力」を育む場所として、「何を学ぶか」「どのように学ぶか」「何ができるようになるのか」を生徒や保護者の皆さん、地域の方々、我々教職員が共に考えて、子供たちが自分らしく、豊かに、未来を切り開いていく力を身につけてもらい、変化の激しい現代社会において、自分で考え判断し行動する力を育みます。

「生きる力」は知識を詰め込むような学びではなく、心と知識、体のバランスが取れた力です。翼キャンパスでは、友人との協力や先生方とのかわりの中で、失敗しても立ち直ることができる柔軟性や人を思いやる優しさ、課題に対して解決策を見つけ創造的に取り組む力、目標に向かうエネルギーを身に付けてもらうことが目標です。これらの力は、どのような困難にも立ち向かい、幸福な人生を築く基礎となると考えます。高校生活の中では、楽しいことだけでなく、時に苦しいことや難しい問題に直面することがあるかもしれません。その時は、学校を頼ってください、生徒の皆さんは多くの友人や先生方を頼ってください、本校全職員は、生徒たちの学校生活における様々な場面の一つ一つを大切にしながら共に考え、社会に出てから活躍できる実践的な育成を目指し取組んでまいりますので、引き続き本校の教育活動についてご理解とご協力をお願いいたします。

修学旅行の思い出

3年生 曾我美乃

私たちは、神戸・中華街、USJ、そして大阪万博へ2泊3日の修学旅行に行きました。

1日目は、神戸に到着しました。友達と一緒に神戸の街を歩き回り、おしゃれな街並みを見ると、つい写真を撮りたくなります。特に北野異人館では、かつて外国人が住んでいたことから、私が普段見る景色と違っていて、とても歴史を感じられる場所だと思いました。まるで外国にいるような気分を味わえる場所でした。そのあと、中華街でたくさん美味しいものを食べました。特に先生に勧められた神戸牛のお店が本当に美味しかったです。また機会があればもう一度食べたいと思いました。そしてなんと、震災メモリアルパークに行く途中にカードケースを失くしてしまいました。初日にまさか、こんなことが起こると思わなかったです。先生たちが一緒に探してくれて、生まれて初めて交番に行きました。もう見つからないだろうなと思いました。夕食はクルーズ船に乗りました。初めてのクルーズディナーで神戸の夜景を眺めながらの食事がとても良かったです。そして突然、警察からの電話で、紛失していたカードケースが見つかったと連絡がありました。神戸出発前に無事に見つかり、本当にほっとしました。

2日目は、個人的にすごく楽しみにしていたUSJに行きました。友達と一緒に絶対にハリドリに乗りたいたいと思って、入場したあとすぐに急いで列に並びました。少し緊張していたけれど、同時にワクワクしていました。ジェットコースターの頂上まで登っていくと、ユニバの景色がよく見えて綺麗でした。座席のヘッド部から音楽が流れていて、他のジェットコースターとは違う体験で、とても楽しかったです。そして、ウォーターワールドのショーを観てきました。ショーのスケールがとても大きくて、水上オートバイのスタントがとても面白かったです。

そして、3日目は大阪万博に行きました。思ったより人が多くてびっくりしました。まず、大屋根リングに登りました。綺麗な花が咲いていて、友達とたくさん写真を撮りました。パビリオンに一つも入れなかったけれど、色々な国の建物を見て回るだけで、楽しかったです。そして、暑い中でのアイスがとても最高でした。

この修学旅行を通して、たくさんのことを学び、忘れられない思い出になりました。



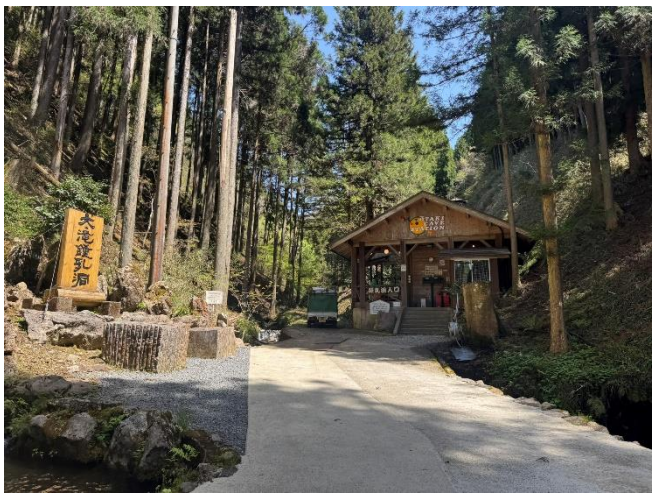
課外学習の思い出

1年生 西谷心美

5月16日、みんな楽しみにしていた課外学習がありました。郡上八幡では、くもりの日でも吉田川はすごく綺麗でした。グループのみんなと前々から調べて、食べてみたいと思っていたものをたくさん食べることができました。友達とまわる食べ歩きはとても楽しかったです。

大滝鍾乳洞では、洞窟内は約15℃の寒さで肌寒く、洞窟内の滝は近付けば近付くほど涼しかったです。坂道や天井が低いところが多々あって、何回も手をぶつけてしまいました。昨年一度だけ大滝鍾乳洞に行ったことがあったけれど、友達とは初めてで、グループのみんなが「寒いー寒いー！」と言いながら前に進んでいくのが楽しいと感じました。サンプルビレッジいわさきでは、初めて食品サンプルをつくりました。やけどしないように、上手く綺麗につくろうとするのはとても難しかったけれど、スタッフの友達が優しく教えてくれて、最後までつくることができて嬉しかったです。食品サンプルを拝見したときに、バイキングやケーキ、コーヒーなどがすべて蠟でつくられていることに驚きました。柄などの細かいところで再現されていて、どうつくっているのが気になりました。

高校に入学して数日は、不安な気持ちでいっぱいだったけれど、友達がたくさんできて毎日学校が楽しく感じます。中学では、楽しいと思えることが少なかったので、今すごく楽しめているんだなと感じます。課外学習のグループも仲がいい人たちと組むことができてとても嬉しかったです、たくさんの思い出ができてよかったと思っています。



課外学習の思い出

2年生 代表

課外学習は、とても楽しくて疲れました。私たちの班は、郡上八幡に着いて最初にみたらし団子を食べに「団子茶屋 郡上八幡」というお店に行きました。そこには、すでに1年生がいて、写真を撮り合いました。出来立てのみたらし団子は、とても柔らかくて美味しかったです。次に「丸一精肉店」というお店に行き、飛騨牛コロッケを食べました。コロッケの中は甘みのあるジャガイモと飛騨牛の旨味でとても美味しかったです。一緒に食べていた子と「熱い」と言いながら食べました。郡上八幡の町並みを見ながらいっぱい写真を撮り、散策を楽しみました。

蠟で食品サンプルを作るところでは、レタスが上手くできなく、天ぷらも少々小さいものができました。ですが、友達と楽しく作ることができました。大滝鍾乳洞は、中が涼しくてよかったのですが、登りがきつくて付いて行くのにやっとでした。ですが、鍾乳洞内では鍾乳石や30mの地底滝を見ることができ、自然の歴史を感じました。とても楽しかったです。

